

# 図書館だより

2020/春号

～利用時間～9:00～16:45

～貸出期間&冊数～1週間3冊

寄贈ありがとうございます！

福祉：コミュニケーション技術を選択した卒業生が、文字を一字一字点字で綴って点字絵本を作成しました。



## ☆☆ご進級&ご入学おめでとうございます☆☆

いつもと違う形での新生活のスタートで、自分のペースをつかむのが難しいですね。気持ちが落ち着かない、ちょっぴり不安、そんなときは、本の世界に癒されてみませんか？「読むための本」「情報を得るための本」だけでなく、「眺める本」もあるんですよ。

今年度も、「図書館だより」では本に関する情報を伝えていきたいと思っています。

### 2019年度 貸出ベスト3

昨年度本校で、多数の人に借りられた冊数の上位3冊を紹介します。

#### 1. 『傑作はまだ』 瀬尾まいこ

引きこもりの作家・加賀野の元へ、生まれてから一度も会ったことのない25歳の息子・地が突然、「しばらく済ませて」とやってきた。血のつながりしかない二人は家族になれるのか？

#### 2. 『ひと』 小野寺史宜

両親を亡くし、大学をやめた聖輔。なけなしの小銭で買おうとしたコロツケを譲ったことから、彼の人生に転機が訪れる。

#### 3. 『そして、バトンは渡された』 瀬尾まいこ

17歳の森宮優子は、7回も家族構成が変わっている。周りから同情されるが優子は……。幸せかどうかは自分が決める。

### 『都会のトム&ソーヤ』シリーズ

シリーズ物ですが、スラスラ読めます。個性豊か過ぎるキャラクターも魅力です。3年間様々な本を読みましたが、トム&ソーヤに限らず、はやみね先生の本は読みやすい上にとってもおもしろく、おすすめですよ！！

### 卒業生Rちゃんのおススメ！

3年間の貸出し冊数が538冊のRちゃんに、卒業前に話を聞きました。Rちゃんは自分でも買って読むので、一体高校時代何冊読破したのか……と思うと、「神」ですね(笑)。そんなRちゃんが、3年間で一番思い出に残った本を紹介してくれました。

実写版映画化される予定！



### 先生方のオススメ！

「図書館報」（3月発行）で紹介した、昨年度着任した教職員のオススメ本を図書館に展示しています。ミステリーや心に響く小説から、絵本、楽しい自己啓発本、役に立つ教科の話など、さまざまなジャンルの本が揃いました。



### ★紹介された書名リスト★

『動的平衡』／福岡伸一、『西遊記』、『龍馬がゆく』／司馬遼太郎、『ポイズンドクター・ホリーマザー』／湊かなえ、『無限論の教室』／野矢茂樹、『本気になればすべてが変わる』／松岡修造、『そしてバトンは渡された』／瀬尾まいこ、『エンディミオンの覚醒』／ダン・シモンズ、『ハリー・ポッター』シリーズ、『円周率』／牧野貴樹、『羊と鋼の森』／宮下奈都、『和菓子のアン』／坂木司、『ディズニーありがとうの神様が教えてくれたこと』／鎌田洋、『コーヒーが冷めないうちに』／川口俊和、『運転者』／喜多川泰、『お仕事のマナーとコツ』、『だから、生きる』／つくくみ、『マンガでわかる！音楽理論』、『看護師も涙した老人ホームの素敵な話』／小島すがも、『最高の体調』／鈴木祐、『空が青いから白をえらんだのです』／寮美千子編、『孤高の人』／新田次郎、『めっきらもっきらどおんどん』／長谷川摂子、『左ききでいこう！』／大路直哉、『良い支援？』／寺本晃久